

教育・保育の量の見込み及び確保方策 評価シート

※下線:中間見直し後の人数 (単位:人)

1号認定(3～5歳)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	601	556 ▲ 45	505 ▲ 51	<u>464</u> ▲ 41	<u>448</u> ▲ 16
藤井寺市	496	459 ▲ 37	417 ▲ 42	<u>383</u> ▲ 34	<u>370</u> ▲ 13
他市町村の受入分	105	97 ▲ 8	88 ▲ 9	<u>81</u> ▲ 7	<u>78</u> ▲ 3
確保方策	1,079	939 ▲ 140	939 0	<u>841</u> ▲ 98	<u>841</u> 0
特定教育・保育施設	832	692 ▲ 140	692 0	<u>594</u> ▲ 98	<u>594</u> 0
市内	786	646 ▲ 140	646 0	<u>548</u> ▲ 98	<u>548</u> 0
市外	46	46 0	46 0	46 0	46 0
確認を受けない幼稚園	247	247 0	247 0	247 0	247 0
市内	0	0 0	0 0	0 0	0 0
市外	247	247 0	247 0	247 0	247 0
確保方策の実施結果	1,079	939 ▲ 140	954 15		
特定教育・保育施設	832	692 ▲ 140	707 15		
市内	786	646 ▲ 140	661 15		
市外	46	46 0	46 0		
確認を受けない幼稚園	247	247 0	247 0		
市内	0	0 0	0 0		
市外	247	247 0	247 0		
利用実績	577	533 ▲ 44	441 ▲ 92		
特定教育・保育施設	406	365 ▲ 41	295 ▲ 70		
市内	345	306 ▲ 39	238 ▲ 68		
市外	61	59 ▲ 2	57 ▲ 2		
確認を受けない幼稚園	171	168 ▲ 3	146 ▲ 22		
市内	0	0 0	0 0		
市外	171	168 ▲ 3	146 ▲ 22		

計画目標	達成	達成	達成		
------	----	----	----	--	--

課 題	1号認定については、ニーズ量に対する利用定員は十分に確保できている。
-----	------------------------------------

今後の方向性	公立施設においては、市立幼稚園・保育所再編実行計画の後期計画の検討をする。
--------	---------------------------------------

教育・保育の量の見込み及び確保方策 評価シート

※下線:中間見直し後の人数 (単位:人)

2号認定(3～5歳)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	790	765 ▲ 25	724 ▲ 41	<u>796</u> 72	<u>788</u> ▲ 8
確保方策	817	817 0	817 0	<u>824</u> 7	<u>891</u> 67
特定教育・保育施設	811	811 0	811 0	<u>824</u> 13	<u>891</u> 67
市内	805	805 0	805 0	<u>818</u> 13	<u>885</u> 67
市外	6	6 0	6 0	6 0	6 0
企業主導型保育施設(地域枠)	6	6 0	6 0	<u>0</u> ▲ 6	<u>0</u> 0
認可外保育施設	0	0 0	0 0	0 0	0 0
確保方策の実施結果	817	817 0	812 ▲ 5		
特定教育・保育施設	811	811 0	812 1		
市内	805	805 0	806 1		
市外	6	6 0	6 0		
企業主導型保育施設(地域枠)	6	6 0	0 ▲ 6		
認可外保育施設	0	0 0	0 0		
利用実績	759	775 16	774 ▲ 1		
特定教育・保育施設	758	775 17	774 ▲ 1		
市内	744	765 21	765 0		
市外	14	10 ▲ 4	9 ▲ 1		
企業主導型保育施設(地域枠)	1	0 ▲ 1	0 0		
認可外保育施設	0	0 0	0 0		

計画目標	達成	達成	未達成		
------	----	----	-----	--	--

課 題	利用実績が、策定時の見込みをかなり上回っている。弾力入所を用いることで受け入れ数を増やし対応している。
-----	---

今後の方向性	今後は弾力を用いずに確保方策ができるよう努める。新たな確保方策の検討が必要である。
--------	---

教育・保育の量の見込み及び確保方策 評価シート

※下線:中間見直し後の人数 (単位:人)

3号認定(0～2歳)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳
量の見込み	86	450	86 0	462 12	85 ▲1	470 8	85 0	<u>476</u> 6	85 0	<u>464</u> ▲12
確保方策	118	454	118 0	454 0	118 0	454 0	<u>112</u> ▲6	<u>453</u> ▲1	<u>115</u> 3	<u>483</u> 30
特定教育・保育施設	104	393	104 0	393 0	104 0	393 0	<u>97</u> ▲7	<u>395</u> 2	<u>100</u> 3	<u>425</u> 30
特定地域型保育委事業	5	14	5 0	14 0	5 0	14 0	5 0	14 0	5 0	14 0
企業主導型保育施設	7	27	7 0	27 0	7 0	27 0	<u>10</u> 3	<u>29</u> 2	<u>10</u> 0	<u>29</u> 0
認可外保育施設	2	20	2 0	20 0	2 0	20 0	<u>0</u> ▲2	<u>15</u> ▲5	<u>0</u> 0	<u>15</u> 0
確保方策の実施結果	118	454	118 0	454 0	116 ▲2	453 ▲1				
特定教育・保育施設	104	393	104 0	393 0	101 ▲3	395 2				
特定地域型保育委事業	5	14	5 0	14 0	5 0	14 0				
企業主導型保育施設	7	27	7 0	27 0	10 3	29 2				
認可外保育施設	2	20	2 0	20 0	0 ▲2	15 ▲5				
実績	89	415	77 ▲12	428 13	73 ▲4	436 8				
特定教育・保育施設	85	398	72 ▲13	411 13	69 ▲3	423 12				
特定地域型保育委事業	3	11	3 0	13 2	4 1	11 ▲2				
企業主導型保育施設	0	5	0 0	3 ▲2	0 0	2 ▲1				
認可外保育施設	1	1	2 1	1 0	0 ▲2	0 ▲1				

計画目標	達成	達成	未達成		
------	----	----	-----	--	--

課 題	弾力入所を用いることで受け入れ数を増やし対応したが、令和4年度は、待機児童が11名発生している。
-----	--

今後の方向性	今後は弾力を用いずに確保方策ができるよう努める。新たな確保方策の検討が必要である。
--------	---

訂正理由書（第 32 回藤井寺市子ども・子育て会議）

令和4年度

教育・保育の量の見込み及び確保方策 評価シート

※下線:中間見直し後の人数 (単位:人)

2号認定(3～5歳)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	790	765 ▲ 25	724 ▲ 41	796 72	788 ▲ 8
確保方策	817	817 0	817 0	824 7	891 67
特定教育・保育施設	811	811 0	811 0	824 13	891 67
市内	805	805 0	805 0	818 13	885 67
市外	6	6 0	6 0	6 0	6 0
企業主導型保育施設(地域枠)	6	6 0	6 0	0 ▲ 6	0 0
認可外保育施設	0	0 0	0 0	0 0	0 0
確保方策の実施結果	817	817 0	812 ▲ 5		
特定教育・保育施設	811	811 0	812 1		
市内	805	805 0	806 1		
市外	6	6 0	6 0		
企業主導型保育施設(地域枠)	6	6 0	0 ▲ 6		
認可外保育施設	0	0 0	0 0		
利用実績	759	775 16	774 ▲ 1		
特定教育・保育施設	758	775 17	774 ▲ 1		
市内	744	765 21	765 0		
市外	14	10 ▲ 4	9 ▲ 1		
企業主導型保育施設(地域枠)	1	0 ▲ 1	0 0		
認可外保育施設	0	0 0	0 0		
計画目標	達成	達成	未達成		
課 題	利用実績が、策定時の見込みをかなり上回っている。弾力入所を用いることで受け入れ数を増やし対応している。				
今後の方向性	今後は弾力を用いずに確保方策ができるよう努める。新たな確保方策の検討が必要である。				

資料 1

教育・保育の量の見込み及び確保方策 評価シート 2 ページ目

2 号認定（3～5 歳）の評価において、報告内容に間違いがあったため、訂正いたします。

■訂正箇所

計画目標：(誤) 達成 ⇒ (正) 未達成

■訂正理由

計画目標の評価については、
確保方策<確保方策の実施結果⇒達成
確保方策>確保方策の実施結果⇒未達成
となります。

本来であれば、令和 4 年度については、
確保方策【817】>確保方策の実施結果【812】⇒未達成
という評価になりますが、確保方策の実施結果がわずかに足らなかったため「概ね達成」として報告していました。
運用においては受け入れ可能な状況ではありますが、計画通りの数値は確保できていないため、計画目標については、「未達成」として訂正いたします。

教育・保育の量の見込み及び確保方策 評価シート

※下線:中間見直し後の人数 (単位:人)

3号認定(0～2歳)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳
量の見込み	86	450	86	462	85	470	85	476	85	464
確保方策	118	454	118	454	118	454	112	453	115	483
特定教育・保育施設	104	393	104	393	104	393	97	395	100	425
特定地域型保育委事業	5	14	5	14	5	14	5	14	5	14
企業主導型保育施設	7	27	7	27	7	27	10	29	10	29
認可外保育施設	2	20	2	20	2	20	0	15	0	15
確保方策の実施結果	118	454	118	454	116	453				
特定教育・保育施設	104	393	104	393	101	395				
特定地域型保育委事業	5	14	5	14	5	14				
企業主導型保育施設	7	27	7	27	10	29				
認可外保育施設	2	20	2	20	0	15				
実績	89	415	77	428	73	436				
特定教育・保育施設	85	398	72	411	69	423				
特定地域型保育委事業	3	11	3	13	4	11				
企業主導型保育施設	0	5	0	3	0	2				
認可外保育施設	1	1	2	1	0	0				
計画目標	達成		達成		未達成					

課 題	弾力入所を用いることで受け入れ数を増やし対応したが、令和4年度は、待機児童が11名発生している。
-----	--

今後の方向性	今後は弾力を用いずに確保方策ができるよう努める。新たな確保方策の検討が必要である。
--------	---

資料 1

教育・保育の量の見込み及び確保方策 評価シート 3 ページ目

3号認定(0～2歳)の評価において、報告内容に間違いがあったため、訂正いたします。

■訂正箇所

計画目標：(誤) 達成 ⇒ (正) 未達成

■訂正理由

計画目標の評価については、

確保方策<確保方策の実施結果⇒達成

確保方策>確保方策の実施結果⇒未達成

となります。

本来であれば、令和4年度については、

0歳：確保方策【118】>確保方策の実施結果【116】⇒未達成

1～2歳：確保方策【454】>確保方策の実施結果【453】⇒未達成

という評価になりますが、確保方策の実施結果がわずかに足らなかったため「概ね達成」として報告していました。

計画通りの数値は確保できていないため、計画目標については、「未達成」として訂正いたします。